

令 0 1 原機 (科 研) 0 2 1

令 和 元 年 1 2 月 1 8 日

原子力規制委員会 殿

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

理事長 児玉 敏雄

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（JRR-3 原子炉施設）の変更に係る設計及び工事の方法の認可申請書（その 3）の変更について（届出）

（試験研究用等原子炉施設の一般構造の一部変更）

平成30年10月12日付け30原機（科研）007をもって申請（平成31年2月5日付け30原機（科研）021をもって一部補正）し平成31年3月14日付け原規規発第1903142号をもって認可を受けました国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（JRR-3原子炉施設）の変更に係る設計及び工事の方法の認可申請書（その 3）について、記載事項の一部を変更したので、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第27条第4項の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1. 名称及び住所並びに代表者の氏名

名 称	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
住 所	茨城県那珂郡東海村大字舟石川 765 番地 1
代表者の氏名	理事長 児玉 敏雄

2. 変更に係る事業所の名称及び所在地

名 称	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所
所 在 地	茨城県那珂郡東海村大字白方 2 番地 4

3. 変更内容

別紙に示すとおり排気筒の耐震改修に係る設計仕様のうち、鋼材等の種類の記載の一部を変更する。

4. 変更理由

設計仕様に示した鋼材の種類と添付計算書の記載の整合を図るため。なお、当該変更により、添付計算書に変更は生じない。

以上

設計及び工事の方法の変更について

(排気筒の耐震改修)

1. 構成及び申請範囲

(変更無し)

2. 準拠した基準及び規格

(変更無し)

3. 設計

3.1 設計条件

(変更無し)

3.2 設計仕様

「表-3.1 鋼材等の種類」の記載を次のとおり変更する。

(変更前)

部材	材料	備考
鋼材	SN400B (大梁、ブレース)	JIS G 3136
	STKN490B (柱)	JIS G 3475
	SKK400-IR (杭)	JIS A 5525
	SS400 (アンカーボルト)	JIS G 3101
鉄筋	SD295A (D13、D16)	JIS G 3112
	SD345 (D19、D25、D29)	
	SD390 (D35)	
	SD490 (D38)	
あと施工アンカー (金属系)	M16	JCAA 認証品
鋼製ダンパー	SUD50R×4T、SUD45R×4T	大臣認定品 MVBR-0501、0531

(変更後)

部材	材料	備考
鋼材	SN400B (大梁、ブレース)	JIS G 3136
	STKN490B (柱)	JIS G 3475
	SKK400-IR (杭)	JIS A 5525
	SS400 (アンカーボルト)	JIS G 3101
鉄筋	SD295A (D13、D16)	JIS G 3112
	SD345 (D19、D25)	
	SD390 (D29、D35)	
	SD490 (D38)	
あと施工アンカー (金属系)	M16	JCAA 認証品
鋼製ダンパー	SUD50R×4T、SUD45R×4T	大臣認定品 MVBR-0501、0531

4. 工事の方法
(変更無し)